

所属	看護学部／基盤看護学系	職名	准教授	氏名	石田 智恵美
----	-------------	----	-----	----	--------

1. 教員紹介・主な研究分野

九州大学大学院人間環境学府 発達・社会システム専攻 教育学コース 博士後期課程 単位取得退学。

学習者の知識構造を踏まえ、構造化を促進するための教授方略の研究・開発を行っている。また、その成果を授業で実践し、「わかる授業」を目指した授業研究も実施している。その他、卒業教育の一貫として、卒業 1～2 年目の看護職者を対象とした、タスクマネージメント研修を行っている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・浦田喜久子, 喜多悦子, 丸山嘉一, 小原真理子, 三井俊介, 板垣知佳子, 菅原えりさ, 東智子, 荒井美千代, 阿部妙子, 竹内幸枝, 本田多美枝, 江藤節代, 石田智恵美, 姫野稔子, 小林裕美, 石橋通江, 中村光江, 高岸壽美, 松尾文美, 池田由美子, 田中康夫, 関育子, 上村朋子, 森山ますみ, **KEPERAWATAN BENCANA** (インドネシア: 災害看護学) 2009年4月
- ・浦田喜久子, 喜多悦子, 丸山嘉一, 小原真理子, 三井俊介, 板垣知佳子, 菅原えりさ, 東智子, 荒井美千代, 阿部妙子, 竹内幸枝, 本田多美枝, 江藤節代, 石田智恵美, 姫野稔子, 小林裕美, 石橋通江, 中村光江, 高岸壽美, 松尾文美, 池田由美子, 田中康夫, 関育子, 上村朋子, 森山ますみ, **災害看護学・国際看護学 看護の統合と実践[3]** 2010年1月 医学書院
- ・喜多悦子, 上村朋子, 山勢善江, 孫田千恵, 森山ますみ, 姫野稔子, 小林裕美, 石田智恵美, 石橋通江, 新沼剛, 本田多美枝, **災害看護学 (ベトナム語)** 2011年3月
- ・喜多悦子, 上村朋子, 山勢善江, 孫田千恵, 森山ますみ, 姫野稔子, 小林裕美, 石田智恵美, 石橋通江, 新沼剛, 本田多美枝, **Disaster Nursing (ベトナム語第2版) 第2章 III被災者統制に応じた災害看護の展開 1. 小児対する災害看護、2. 母性に対する災害看護 pp.62-78.** 2012年3月

②その他最近の業績

〈学会発表〉

石田智恵美、久米弘, 看護師のタスクマネージメントのための卒業教育に関する研究 (4) -卒業後3年目研修の改善と評価 -、第28回日本看護科学学会学術集会 2008年12月、福岡

③過去の主要業績

- ・石田智恵美, 久米弘 **看護学生のための知識の構造化のための講義・演習・実習連携評価モデル** 大学教育第10号 九州大学高等教育総合開発研究センター pp.77-97. 2004.
- ・石田智恵美 **看護学実習における臨床指導者を含めた教材化と教師の役割** 九州大学大学院教育学コース院生論文集 飛梅論集第6号 pp.23-48. 2006.
- ・石田智恵美 **動的なプログラム学習による学習者の知識の構造化に関する研究会による知識構造推測型の発問生成ストラテジーの効果ー 教育学習心理学研究 第3巻 第2号 pp.37-53.** 2007.

3. 外部研究資金

科学研究費補助金 (基盤研究 C) 交付 課題番号: 20592530 看護学生の知識の構造化を目指した複数判断基準活用のためのカリキュラム開発研究 2008年～2011年度

5. 所属学会

日本教育工学会, 日本看護科学学会, 日本看護学教育学会, 日本教授学習心理学会, 日本赤十字看護学会, 母性衛生学会, 日本国際医療保健学会

6. 担当授業科目

〈学部〉

教養演習・1単位・1年・前期, ケアリングと教育・2単位・人間社会学部2年&看護学部4年・前期, 看護への招待・1単位・1年・前期, 看護教育学・2単位・4年・前期, 看護実践論・1単位・3年・前期、看護実践論・1単位・編入3年・前期, 継続看護教育論・2単位・3年・前期, 教師論・2単位・4年・前期, 統合実習・2単位・4年・通年, 専門看護学ゼミ・2単位・4年・前期, 教師論・2単位・4年・前期 国際看護論・2単位・4年・前期

〈大学院〉

看護教育学特論・2単位・1年・前期, 看護教育学演習・2単位・1年・後期, 看護教育学・2単位・1年・後期, 基盤看護学特別研究・8単位・1~2年・通年

7. 社会貢献活動

- ・福岡赤十字病院 卒後教育（卒後1年目, 2年目の看護職を対象としたタスクマネジメント研修の開催）
- ・ケアリング・アイランド九州沖縄構想、戦略連携室教員

8. 学外講義・講演

日本赤十字九州国際看護大学 生活援助方法（応用編） 看護場面におけるタスクマネジメントの考え方とその活用方法：講義

9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員